

## 令和2年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	横浜市荏田コミュニティハウス
対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日
指定管理者	公益社団法人横浜市民施設協会
実施日	令和3年2月15日
点検方法	この業務点検は、別紙の業務点検結果シートの点検項目及び点検内容に基づき、指定管理者から提出された報告書類の内容審査等により実施した。
講評	当施設での経理事務、利用者への接遇（苦情・要望対応）等は適切に行われ、施設内も整理整頓がなされており、施設の管理運営は概ね適正に行われていると認められる。
指摘事項	特になし
改善状況	
添付資料	業務点検結果シート（別紙）

## 業務点検結果シート(令和2年度総括)

施設名 横浜市荏田コミュニティハウス

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、目標達成状況	
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区分別利用数、その他利用数	288日、10,566人
	会議室等稼働率	部屋別等の稼働率	新型コロナウィルスの影響で稼働率は前年度より低下しているが、ほぼ前年並みである。
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率 ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	16,982,000円(100%)
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書の自主事業計画との整合性	開催回数36回、計653人
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適性に管理されている。
	施設の管理状況	点検実施日、点検内容、点検結果、対応状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三者への委託状況等)	計画通り履行されている。
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	複合機の修繕を実施した
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適性に管理されている。
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズ、苦情等の把握状況と対応、掲示の有無等	利用者アンケートを実施している。
	サービス向上 経費節減	サービス向上の取組状況、経費節減の取組状況	適性に実施されている。
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	清潔さと整然さを保っている。
年1回	運営目標の実績評価 運営に対する自己評価	事業計画作成時に設定した運営目標に対する実績目標と実績に差異が生じている場合の改善計画	利用者アンケートにおいて顧客満足度90%という目標を大幅に超え、満足度96%を出すことが出来ている。四季折々の自主事業も実施し、好評であった。
	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	適性に作成・運用・備え付けがされている
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況、研修の実施、誓約書の提出	提出済
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	作成済
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況 消防計画の作成・提出状況	作成済
	保険	施設賠償責任保険への加入状況	加入している
	その他研修等の報告	職員等に対する研修の実施状況	実施している
	本市重要施策への実現に向けての取組状況	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注、環境政策、障害者福祉政策、男女共同参画政策等の取組状況	環境施策(太陽光発電のモニターで発電状況を公開している。)及び市内中小企業への優先発注について取り組んでいる
	地区センター委員会 利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	【コミハ委員会】7月28日、3月18日(書面開催※事業報告・事業計画・コロナ禍における施設の運営状況等)【利用者委員会】3月1日～15日
随時	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	なし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	新型コロナウィルス感染症対策に伴う、施設利用定員等の利用制限あり。
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	なし
	緊急の対応が必要又 は特に重要な意見、 要望	すぐに対応が必要な意見、要望	なし
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	なし
	サービス向上や経費節減等の取組事項	改善指導事項	
特筆すべき事項	季節に応じて館内装飾の更新したり、工夫を凝らした自主事業を実施し、来館者に楽しんでいただける取り組みを行っている。		なし